

資料番号	4
------	---

令和4年6月9日
課名 企業局企業総務課
担当者 課長 大島
内線 4311

県が資本金の四分の一以上を出資等している
法人の経営状況について

- 1 株式会社 水みらい広島
- 2 公益財団法人 広島県下水道公社

令和4年6月9日

企 業 局

出資法人経営状況説明書

1 法人の概要（令和4年6月10日現在）

（1）基本情報

法人の名称	株式会社 水みらい広島	所 管 課	企業局水道課
所 在 地	広島市中区小町1番25号	設立登記	平成24年9月21日

基本財産等の額	60,000千円	うち県出資額	21,000千円	県出資比率	35.0%
県以外の出資者	水ing株式会社(37,200千円, 62.0%), 呉市(1,800千円, 3.0%)				

設立目的	公と民がそれぞれの得意分野を活かすことによって、安心、安全、良質な水の安定供給を基本に、県営水道事業の運営基盤の強化、市町水道事業の管理の一元化を進め、県民・企業から信頼される持続可能な水道事業の実現に貢献し、広く水道事業の一翼を担うとともに、新たな収益源の確保により、地域経済の発展・活性化に寄与する。
業務概要	1 水道施設等の運転、維持管理 2 水道等に関するコンサルティング業務、人材育成・研修業務等

（2）役・職員の状況

区 分	役職員数	備 考		
		県職員	元県職員	その他
常勤役員数	2人	0人	0人	2人
非常勤役員数	5人	1人	2人	2人
常勤職員数	192人	4人	5人	183人

役 職	氏 名	県職員である者	備考
代表取締役社長	三島 浩二		常勤
取締役社長	村上 徹也		常勤
取締役社長	原 君治		
取締役	岩崎 行洋		

役 職	氏 名	県職員である者	備考
取 締 役	川西 隆弘		企業局経営部長
監 査 役	滝島 哲宏		
監 査 役	金光 義雅		

（3）組織の概要

<pre> graph TD A[取締役会] --- B[代表取締役社長] A --- C[監査役] B --- D[取締役副社長(2名)] D --- E[本社部門 (28名)] D --- F[西部事業所 (38名)] D --- G[廿日市事業所 (4名)] D --- H[尾道事業所 (3名)] D --- I[坊土事業所 (22名)] D --- J[本郷事業所 (39名)] D --- K[三原事業所 (13名)] D --- L[呉事業所 (29名)] D --- M[江田島事業所 (10名)] D --- N[東広島事業所 (4名)] D --- O[京都事業所 (2名)] </pre>	備 考
---	-----

2 令和4年度事業計画

(1) 事業計画

(単位：千円)

事業名	事業内容	令和4年度	令和3年度	増減
1 県指定管理事業	○広島西部地域水道用水供給水道の指定管理業務 ・三ツ石浄水場及び白ヶ瀬浄水場の運転、維持管理 ○沼田川工業用水道及び沼田川水道用水供給水道の指定管理業務 ・本郷取水場、本郷浄水場等の運転、維持管理	1,618,510	1,504,400	114,110
2 その他水道関連事業	○呉市指定管理業務 宮原浄水場等の運転、維持管理 ○市水道施設管理業務 尾道市、江田島市、三原市、廿日市市、東広島市 ○京都市水質監視装置点検整備業務 ○水道に関するコンサルティング業務、配管洗浄業務、技術者派遣、人材育成（水みらいアカデミー）等	771,625	659,600	112,025
合計		2,390,135	2,164,000	226,135

【特記事項等】

県内市町浄水場の施設管理業務拡大を見越し、技術者確保・育成等の準備を行う。

(2) 予想損益計算書

(単位：千円)

区分	令和4年度	令和3年度	増減	主な増減理由
売上高 ①	2,409,135	2,217,000	192,135	施設管理業務拡大による増及び原油高騰による動力費増
売上原価 ②	2,196,608	1,984,167	212,441	
販売費・一般管理費 ③	193,527	179,833	13,694	
営業利益(損失) ④=①-②-③	19,000	53,000	▲34,000	
営業外収益 ⑤	300	300	0	
営業外費用 ⑥	0	527	▲527	
経常利益(損失) ⑦=④+⑤-⑥	19,300	52,773	▲33,473	
特別利益 ⑧	0	0	0	
特別損失 ⑨	0	0	0	
税金等調整前当期純利益 ⑩=⑦+⑧-⑨	19,300	52,773	▲33,473	
法人税等 ⑪	6,614	18,084	▲11,470	
法人税等調整額 ⑫	0	0	0	
当期純利益(損失) ⑬=⑩-⑪-⑫	12,686	34,689	▲22,003	

3 令和3年度事業報告

(1) 事業報告

(単位：千円)

事業名	事業内容	令和3年度	令和2年度	増減
1 県指定管理事業	○広島西部地域水道用水供給水道の指定管理業務 ・三ツ石浄水場及び白ヶ瀬浄水場の運転、維持管理 ○沼田川工業用水道及び沼田川水道用水供給水道の指定管理業務 ・本郷取水場、本郷浄水場等の運転、維持管理	1,492,594	1,466,954	25,640
2 その他水道関連事業	○呉市指定管理業務 宮原浄水場等の運転、維持管理 ○市水道施設管理業務 尾道市、江田島市、三原市、廿日市市、東広島市 ○京都市水質監視装置点検整備業務 ○水道に関するコンサルティング業務、配管洗浄業務、技術者派遣等	749,647	639,510	110,137
合計		2,242,241	2,106,464	135,777

【特記事項等】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、当初予定していた水道事業者等を対象とした研修事業「水みらいアカデミー」は実施できなかった。

(2) 損益計算書

(単位：千円)

区分	令和3年度	令和2年度	増減	主な増減理由
売上高 ①	2,318,529	2,161,897	156,632	施設管理業務拡大による増及び原油高騰による動力費増
売上原価 ②	2,065,745	1,934,581	131,164	
販売費・一般管理費 ③	176,496	171,883	4,613	業務拡大、事業開発に伴う経費の増
営業利益(損失) ④=①-②-③	76,287	55,431	20,856	
営業外収益 ⑤	5,647	1,068	4,579	電力調達先破産申立による違約金未収分
営業外費用 ⑥	5,529	451	5,078	電力調達先破産申立による違約金未収分の貸倒引当金繰入
経常利益(損失) ⑦=④+⑤-⑥	76,405	56,048	20,357	
特別利益 ⑧	0	0	0	
特別損失 ⑨	0	0	0	
税金等調整前当期純利益 ⑩=⑦+⑧-⑨	76,405	56,048	20,357	
法人税等 ⑪	31,639	20,941	10,698	
法人税等調整額 ⑫	▲4,165	▲1,474	▲2,691	
当期純利益(損失) ⑬=⑩-⑪-⑫	48,931	36,581	12,350	

※端数調整により合計が一致しない場合がある。

(3) 貸借対照表

(単位：千円)

区 分		令和3年度末	令和2年度末	増 減	主な増減理由
資 産	流動資産	759,575	680,231	79,344	施設管理業務拡大に伴う売掛金の増
	固定資産	109,470	73,798	35,672	無形固定資産(ソフトウェア)の増
資 産 合 計		869,045	754,029	115,016	
負 債	流動負債	618,045	550,659	67,386	施設管理業務拡大に伴う買掛金の増
	固定負債	10,825	12,126	▲1,301	リース債務の減
	計	628,870	562,785	66,085	
純 資 産	資本金	60,000	60,000	0	
	剰余金(累積欠損金)等	180,175	131,244	48,931	当期純利益の増
	評価・換算差額等	0	0	0	
	計	240,175	191,244	48,931	
負債・純資産合計		869,045	754,029	115,016	

※端数調整により合計が一致しない場合がある。

(4) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

区 分		令和3年度末	令和2年度末	増 減	主な増減理由
資本金 ①		60,000	60,000	0	
資本剰余金 ②		0	0	0	
利益剰余金	利益準備金	0	0	0	
	圧縮積立金	0	0	0	
	繰越利益剰余金	180,175	131,244	48,931	当期純利益の増
	計 ③	180,175	131,244	48,931	
株主資本合計 ④=①+②+③		240,175	191,244	48,931	
評価・換価差額等 ⑤		0	0	0	
純資産合計 ⑥=④+⑤		240,175	191,244	48,931	

※端数調整により合計が一致しない場合がある。

(5) 県からの財政的支援

(単位：千円)

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減	主な増減理由
補助金等	0	0	0	
委託料	1,674,951	1,641,416	33,535	動力費増による指定管理料の増
貸付金	0	0	0	
その他(追加出資等)	0	0	0	
合 計	1,674,951	1,641,416	33,535	
借入金残高(期末残高)	0	0	0	
債務保証額(期末残高)	0	0	0	
損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	

【県の財政的支援の目的・内容等】

- ・ 広島西部地域水道用水供給水道の指定管理料
- ・ 沼田川工業用水道及び沼田川水道用水供給水道の指定管理料
- ・ 県営水道施設の設備保守業務委託料

(6) 経営健全化計画の推進状況など特記事項

- ・ ICT/IoTの積極的な活用と水道DXの推進による、業務効率化と水道サービスの向上(監視業務の遠隔化、集中支援拠点の設立、水道標準プラットフォームの開発等)
- ・ 公民双方のアイデア・ノウハウを活用した新たな収益の獲得(未利用エネルギーの活用、水中ロボットによる点検等)
- ・ 災害・事故・故障対応の強化に向けた人材育成(指導的人材の確保、地元企業との連携強化等)

4 損益計算書の内訳

(単位：千円)

科 目	令和3年度決算 A	令和2年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 売上高	2,318,529	2,161,897	156,632	
II 売上原価	2,065,745	1,934,581	131,164	
売上総利益	252,784	227,315	25,469	
III 販売費及び一般管理費				
人件費	117,347	108,927	8,420	
賞与引当金繰入額	3,977	3,060	917	
広告宣伝費	3,389	8,901	▲ 5,512	
旅費交通費	4,665	5,964	▲ 1,299	
通信費	5,594	5,155	439	
消耗品費	1,106	2,659	▲ 1,553	
事務用品費	369	460	▲ 91	
水道光熱費	593	556	37	
保険料	447	597	▲ 150	
修繕維持費	617	902	▲ 285	
新聞図書費	196	173	23	
研修費	193	583	▲ 390	
業務委託費	12,070	8,071	3,999	
賃借料	9,832	10,133	▲ 301	
支払手数料	7,137	6,363	774	
諸会費	897	896	1	
燃料費	539	446	93	
会議費	28	15	13	
租税公課	1,370	1,041	329	
減価償却費	1,756	1,940	▲ 184	
支払リース料	3,312	3,492	▲ 180	
雑費	1,050	1,541	▲ 491	
販売費及び一般管理費合計	176,496	171,883	4,613	
営業利益	76,287	55,431	20,856	
IV 営業外収益				
受取利息	5	5	0	
雑収入	5,641	1,062	4,579	
営業外収益合計	5,647	1,068	4,579	
V 営業外費用				
支払利息	506	451	55	
貸倒引当金繰入	5,023	0	5,023	
営業外費用合計	5,529	451	5,078	
経常利益	76,405	56,048	20,357	
税引前当期純利益	76,405	56,048	20,357	
法人税、住民税及び事業税	31,639	20,941	10,698	
法人税等調整額	▲ 4,165	▲ 1,474	▲ 2,691	
当期純利益	48,931	36,581	12,350	

※千円未満は切捨てて表示

5 貸借対照表の内訳

(単位：千円)

科 目	令和3年度決算 A	令和2年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
現金・預金	624,529	624,818	▲ 289	
売掛金	129,717	44,826	84,891	
前払費用	3,301	3,927	▲ 626	
その他流動資産	2,026	6,659	▲ 4,633	
流動資産合計	759,575	680,231	79,344	
2 固定資産				
有形固定資産				
建物・構築物	12,817	14,313	▲ 1,496	
機械装置	4,700	8,389	▲ 3,689	
工具器具備品	3,658	1,800	1,858	
一括償却資産	149	334	▲ 185	
リース資産	15,882	14,974	908	
無形固定資産				
商標権	1,074	856	218	
ソフトウェア	16,568	2,520	14,048	
特許権	176	368	▲ 192	
投資その他の資産				
保証金・敷金	9,074	5,940	3,134	
長期前払費用	1,140	940	200	
繰延税金資産	27,526	23,360	4,166	
破産更生債権	21,725	0	21,725	
貸倒引当金	▲ 5,023	0	▲ 5,023	
固定資産合計	109,470	73,798	35,672	
資産合計	869,045	754,029	115,016	
II 負債の部				
1 流動負債				
買掛金	408,483	341,177	67,306	
未払金	87,161	106,914	▲ 19,753	
未払費用	9,325	8,110	1,215	
未払消費税	20,416	22,293	▲ 1,877	
未払法人税等	21,102	11,031	10,071	
リース債務	6,886	4,430	2,456	
預り金	3,608	3,652	▲ 44	
賞与引当金	61,060	53,049	8,011	
流動負債合計	618,045	550,659	67,386	
2 固定負債				
リース債務 (長期)	10,825	12,126	▲ 1,301	
固定負債合計	10,825	12,126	▲ 1,301	
負債合計	628,870	562,785	66,085	
III 純資産の部				
1 株主資本				
資本金	60,000	60,000	0	
利益剰余金	180,175	131,244	48,931	
繰越利益剰余金	180,175	131,244	48,931	
株主資本合計	240,175	191,244	48,931	
純資産合計	240,175	191,244	48,931	
負債・純資産合計	869,045	754,029	115,016	

※千円未満は切捨てで表示

出資法人経営状況説明書

1 法人の概要（令和4年6月10日現在）

（1）基本情報

法人の名称	公益財団法人 広島県下水道公社	所 管 課	企業局流域下水道課
所 在 地	広島市南区向洋沖町1番1号	設立登記	昭和56年8月1日

基本財産等の額	79,000千円	うち県出資額	39,500千円	県出資比率	50%
県以外の出資者	広島市(20,375千円, 25.8%), 三原市(1,397千円, 1.8%), 福山市(12,635千円, 16.0%), 府中市(1,865千円, 2.4%), 東広島市(103千円, 0.1%), 府中町(1,416千円, 1.8%), 海田町(917千円, 1.2%), 熊野町(366千円, 0.5%), 坂町(426千円, 0.5%)				

設立目的	県民の健康で快適な生活環境の向上と公共用水域の水質保全さらに地球環境の保全に寄与するために、下水道技術や環境改善に関する調査研究、下水道知識の普及啓発等及び流域下水道の管理を行うことを目的とする。
業務概要	1 下水道に係る水質管理に関すること 2 下水道技術者の育成に関すること 3 下水道技術並びに環境改善及び省資源化等の調査研究に関すること 4 下水道知識の普及及び啓発に関すること 5 流域下水道の処理施設の運転及び維持管理に関すること

（2）役・職員の状況

区 分	役職員数	備 考			
		県職員	元県職員	その他	
常勤役員数	2人	0人	2人	0人	理事：出資市町の副市長，町長，下水道部局長等
非常勤役員数	13人	1人	0人	12人	監事：広島市，三原市，福山市の会計管理者
常勤職員数	36人	10人	12人	14人	常勤職員中その他：14人のうち3人は出資市からの派遣

役 職	氏 名	県職員である者	備考
代表理事	上 仲 孝 昌		常勤
業務執行理事	富 田 巖 穂		常勤
理 事	吉 田 隆 行		
理 事	西 田 祐 三		
理 事	佐 藤 信 治		
理 事	卜 部 光 央		
理 事	村 上 明 雄		
理 事	崎 土 居 章		

役 職	氏 名	県職員である者	備考
理 事	堂 森 憲 治		
理 事	前 延 国 治		
理 事	吉 岡 将 樹		
理 事	前 岡 秀 紀	企業局 流域下水道課長	
監 事	金 森 禎 士		
監 事	松 本 勝 憲		
監 事	三 谷 正 道		

（3）組織の概要

<pre> graph TD Board[理事会 (12名)] --- RepDir[代表理事] Board --- BoardSup[監事 (3名)] RepDir --- ExecDir[業務執行理事] ExecDir --- GenAff[総務部 1課 (5人)] ExecDir --- Bus[業務部 2課 (10人)] ExecDir --- Fuyama[福山支所 3課 (11人)] ExecDir --- Mihara[三原支所 3課 (10人)] BoardSup --- ExecDir </pre>	備 考
---	-----

2 令和4年度事業計画

(1) 事業計画

(単位：千円)

事業名	事業内容	令和4年度	令和3年度	増減
1 維持管理受託事業	広島県から太田川流域下水道瀬野川処理区、芦田川流域下水道芦田川処理区及び沼田川流域下水道沼田川処理区の施設の維持管理業務を受託	4,358,334	4,120,105	238,229
2 下水道技術者の養成	下水道技術に関する施設見学会及び研修会を開催			
3 調査研究事業	運転維持管理に伴う技術水準の向上及び効率化を図るための調査研究を実施			
4 下水道知識の普及・啓発事業	○県及び関係市町と連携し処理場の見学会、イベント等を開催 ○関係市町と連携した出前下水道講座や小学校訪問授業を実施			
合計		4,358,334	4,120,105	238,229

【特記事項等】

1 下水処理予定（年間）				
事業	事業計画			
維持管理受託事業	処理施設	東部浄化センター 芦田川浄化センター 沼田川浄化センター	令和3年度 約 3,497 万 m ³ ⇒ 令和3年度 約 3,803 万 m ³ ⇒ 令和3年度 約 533 万 m ³ ⇒	令和4年度 約 3,573 万 m ³ 令和4年度 約 4,026 万 m ³ 令和4年度 約 533 万 m ³
2 処理区域の変更 令和4年度から、尾道市浦崎地区の一部（宿泊施設）を芦田川流域下水道に編入				

(2) 予算書

(単位：千円)

区分	令和4年度	令和3年度	増減	主な増減理由	
経常収益	基本財産運用益	1	1	0	下水処理予定量の増に伴う県からの受託収入の増
	受託収入	4,352,641	4,121,877	230,764	
	特定資産運用益	1	1	0	
	その他収益	38	38	0	
	計 ①	4,352,681	4,121,917	230,764	
経常費用	事業費	4,352,342	4,114,250	238,092	下水処理予定量の増に伴う費用（電気代、薬品費）の増
	管理費	5,992	5,855	137	
	その他費用	0	0	0	
	計 ②	4,358,334	4,120,105	238,229	
当期経常増減額 ③=①-②	▲5,653	1,812	▲7,465		
経常外収益 ④	0	0	0		
	経常外費用 ⑤	0	0	0	
当期経常外増減額 ⑥=④-⑤	0	0	0		
法人税等 ⑦	0	0	0		
当期一般正味財産増減額 ⑧=③+⑥-⑦	▲5,653	1,812	▲7,465		
当期指定正味財産増減額 ⑨	0	0	0		
当期正味財産増減額合計 ⑩=⑧+⑨	▲5,653	1,812	▲7,465		

3 令和3年度事業報告

(1) 事業報告

(単位：千円)

事業名	事業内容	令和3年度	令和2年度	増減
1 維持管理受託事業	広島県から太田川流域下水道瀬野川処理区、芦田川流域下水道芦田川処理区及び沼田川流域下水道沼田川処理区の施設の維持管理業務を受託	3,780,686	3,464,620	316,066
2 調査研究事業	運転維持管理に伴う技術水準の向上及び効率化を図るための調査研究を実施し、研究成果の一部について、リモート開催の発表会により情報を共有			
3 下水道知識の普及・啓発事業	処理場の見学会や小学校訪問授業等について、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、原則中止とし、リモート環境の整った学校で出前下水道講座(1件)を実施			
合計		3,780,686	3,464,620	316,066

【特記事項等】

事業	事業実績		
1 維持管理受託事業	下水処理実績(年間)	東部浄化センター 芦田川浄化センター 沼田川浄化センター	令和2年度 約 3,529 万 m ³ ⇒ 令和3年度 約 3,537 万 m ³ 令和2年度 約 3,989 万 m ³ ⇒ 令和3年度 約 3,928 万 m ³ 令和2年度 約 521 万 m ³ ⇒ 令和3年度 約 524 万 m ³

(2) 正味財産増減計算書

(単位：千円)

区分	令和3年度	令和2年度	増減	主な増減理由	
経常収益	基本財産運用益	14	23	▲9	原油価格高騰による電気料金の増に伴う県からの受託収入の増
	受託収入	3,777,573	3,467,312	310,261	
	特定資産運用益	0	0	0	
	その他収益	489	44	445	
	計 ①	3,778,076	3,467,380	310,696	
経常費用	事業費	3,775,224	3,459,351	315,873	原油価格高騰による電気料金の増
	管理費	5,462	5,269	193	
	その他費用	0	0	0	
	計 ②	3,780,686	3,464,620	316,066	
当期経常増減額 ③=①-②	▲ 2,610	2,760	▲ 5,370		
当期経常外増減額 ⑥=④-⑤	経常外収益 ④	0	0	0	
	経常外費用 ⑤	0	0	0	
当期経常外増減額 ⑥=④-⑤	0	0	0		
法人税等 ⑦	0	0	0		
当期一般正味財産増減額 ⑧=③+⑥-⑦	▲ 2,610	2,760	▲ 5,370		
当期指定正味財産増減額 ⑨	0	0	0		
当期正味財産増減額合計 ⑩=⑧+⑨	▲ 2,610	2,760	▲ 5,370		

(3) 貸借対照表

(単位：千円)

区 分		令和3年度末	令和2年度末	増 減	主な増減理由
資産	流動資産	526,552	500,078	26,474	現金預金の増
	固定資産	119,425	120,553	▲1,128	什器備品の減
資 産 合 計		645,977	620,630	25,347	
負債	流動負債	526,552	500,078	26,474	修繕引当金の増
	固定負債	7,057	5,575	1,482	退職給付引当金の増
	負 債 計 ①	533,609	505,653	27,956	
正味財産	指定正味財産	79,000	79,000	0	
	うち、基本財産充当額	79,000	79,000	0	
	一般正味財産	33,368	35,978	▲2,610	
	うち、基本財産充当額	0	0	0	
正味財産 計 ②		112,368	114,978	▲ 2,610	
負債・正味財産 合計 ③=①+②		645,977	620,630	25,347	

(4) 県からの財政的支援

(単位：千円)

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減	主な増減理由
補助金等	0	0	0	
委託料	3,777,573	3,467,312	310,261	維持管理費用の増に伴う業務委託料の増
貸付金	0	0	0	
その他(追加出資等)	0	0	0	
合 計	3,777,573	3,467,312	310,261	
借入金残高(期末残高)	0	0	0	
債務保証額(期末残高)	0	0	0	
損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	

【県の財政的支援の目的・内容等】

流域下水道処理施設の維持管理業務委託料

(5) 経営健全化計画の推進状況など特記事項

4 正味財産増減計算書の内訳

(1) 正味財産増減計算書 (総括表)

(単位: 千円)

科 目	令和3年度決算 A	令和2年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	14	23	▲ 9	
基本財産受取利息	14	23	▲ 9	
特定資産運用益	0	0	0	
事業収益	3,777,573	3,467,312	310,261	
受託事業収益	3,777,573	3,467,312	310,261	
受取負担金	438	0	438	
受取負担金	438	0	438	
雑収益	51	44	7	
雑収益	51	44	7	
経常収益計	3,778,076	3,467,380	310,696	
(2) 経常費用				
事業費	3,775,224	3,459,351	315,873	
役員報酬	11,241	11,241	0	
給料手当	198,314	197,557	757	
賞与引当金繰入額	9,515	10,124	▲ 609	
退職給付費用	1,482	971	511	
法定福利費	35,971	35,712	259	
福利厚生費	443	443	0	
旅費交通費	695	856	▲ 161	
消耗什器備品費	564	165	399	
消耗品費	18,733	19,884	▲ 1,151	
印刷製本費	245	294	▲ 49	
修繕引当金繰入	104,413	42,846	61,567	
修繕費	643,316	562,851	80,465	
燃料費	107	81	26	
通信運搬費	5,266	5,091	175	
手数料	2,215	2,243	▲ 28	
保険料	173	178	▲ 5	
委託費	2,691,161	2,524,595	166,566	
賃借料	1,573	1,636	▲ 63	
負担金	387	449	▲ 62	
租税公課	36,871	30,872	5,999	
減価償却費	12,541	11,260	1,281	
管理費	5,462	5,269	193	
役員報酬	3,759	3,759	0	
給料手当	249	176	73	
法定福利費	578	566	12	
旅費交通費	31	41	▲ 10	
会議費	75	76	▲ 1	
消耗品費	36	16	20	
通信運搬費	15	11	4	
手数料	10	5	5	
保険料	110	110	0	
負担金	160	72	88	
租税公課	439	438	1	
経常費用計	3,780,686	3,464,620	316,066	
当期経常増減額	▲ 2,610	2,760	▲ 5,370	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	▲ 2,610	2,760	▲ 5,370	
一般正味財産期首残高	35,978	33,218	2,760	
一般正味財産期末残高	33,368	35,978	▲ 2,610	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	79,000	79,000	0	
指定正味財産期末残高	79,000	79,000	0	
III 正味財産期末残高	112,368	114,978	▲ 2,610	

※ 端数調整により合計が一致しない場合がある。

(2) 正味財産増減計算書 (公益目的事業会計)

(単位: 千円)

科 目	令和3年度決算 A	令和2年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	14	23	▲ 9	
基本財産受取利息	14	23	▲ 9	
特定資産運用益	0	0	0	
事業収益	3,772,111	3,462,043	310,068	
受託事業収益	3,772,111	3,462,043	310,068	
受取負担金	438	0	438	
受取負担金	438	0	438	
雑収益	51	44	7	
雑収益	51	44	7	
経常収益計	3,772,614	3,462,111	310,503	
(2) 経常費用				
事業費	3,775,224	3,459,351	315,873	
役員報酬	11,241	11,241	0	
給料手当	198,314	197,557	757	
賞与引当金繰入額	9,515	10,124	▲ 609	
退職給付費用	1,482	971	511	
法定福利費	35,971	35,712	259	
福利厚生費	443	443	0	
旅費交通費	695	856	▲ 161	
消耗什器備品費	564	165	399	
消耗品費	18,733	19,884	▲ 1,151	
印刷製本費	245	294	▲ 49	
修繕引当金繰入	104,413	42,846	61,567	
修繕費	643,316	562,851	80,465	
燃料費	107	81	26	
通信運搬費	5,266	5,091	175	
手数料	2,215	2,243	▲ 28	
保険料	173	178	▲ 5	
委託費	2,691,161	2,524,595	166,566	
賃借料	1,573	1,636	▲ 63	
負担金	387	449	▲ 62	
租税公課	36,871	30,872	5,999	
減価償却費	12,541	11,260	1,281	
管理費	0	0	0	
経常費用計	3,775,224	3,459,351	315,873	
当期経常増減額	▲ 2,610	2,760	▲ 5,370	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	▲ 2,610	2,760	▲ 5,370	
一般正味財産期首残高	35,978	33,218	2,760	
一般正味財産期末残高	33,368	35,978	▲ 2,610	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	79,000	79,000	0	
指定正味財産期末残高	79,000	79,000	0	
III 正味財産期末残高	112,368	114,978	▲ 2,610	

※ 端数調整により合計が一致しない場合がある。

(3) 正味財産増減計算書 (法人会計)

(単位: 千円)

科 目	令和3年度決算 A	令和2年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益	5,462	5,269	193	
受託事業収益	5,462	5,269	193	
経常収益計	5,462	5,269	193	
(2) 経常費用				
事業費	0	0	0	
管理費	5,462	5,269	193	
役員報酬	3,759	3,759	0	
給料手当	249	176	73	
法定福利費	578	566	12	
旅費交通費	31	41	▲ 10	
会議費	75	76	▲ 1	
消耗品費	36	16	20	
通信運搬費	15	11	4	
手数料	10	5	5	
保険料	110	110	0	
負担金	160	72	88	
租税公課	439	438	1	
経常費用計	5,462	5,269	193	
当期経常増減額	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	0	0	

※ 端数調整により合計が一致しない場合がある。

5 貸借対照表の内訳

(単位：千円)

科 目	令和3年度決算 A	令和2年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	526,542	500,056	26,486	
未収金	7	4	3	
仮払金	4	4	0	
立替金	0	13	▲ 13	
流動資産合計	526,552	500,078	26,474	
2 固定資産				
(1) 基本財産				
定期預金	79,000	79,000	0	
基本財産合計	79,000	79,000	0	
(2) 特定資産				
退職給付引当資産	7,057	5,575	1,482	
特定資産合計	7,057	5,575	1,482	
(3) その他の固定資産				
什器備品	31,565	33,311	▲ 1,746	
電話加入権	76	76	0	
ソフトウェア	1,727	2,590	▲ 863	
その他の固定資産合計	33,368	35,978	▲ 2,610	
固定資産合計	119,425	120,553	▲ 1,128	
資産合計	645,977	620,630	25,347	
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	406,506	440,820	▲ 34,314	
預り金	6,119	6,288	▲ 169	
賞与引当金	9,515	10,124	▲ 609	
修繕引当金	104,413	42,846	61,567	
流動負債合計	526,552	500,078	26,474	
2 固定負債				
退職給付引当金	7,057	5,575	1,482	
固定負債合計	7,057	5,575	1,482	
負債合計	533,609	505,653	27,956	
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
寄付金	79,000	79,000	0	
指定正味財産合計	79,000	79,000	0	
(うち基本財産への充当額)	(79,000)	(79,000)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	
2 一般正味財産	33,368	35,978	▲ 2,610	
正味財産合計	112,368	114,978	▲ 2,610	
負債及び正味財産合計	645,977	620,630	25,347	

※ 端数調整により合計が一致しない場合がある。